

# 中国報告



< 3 >

六月十日午前九時半、私たちが訪中団は長江(揚子江)の浩々たる流れと上海郊外の沃野を横肉から感慨深く眺望したのち、上海空港に到着、ロビーの賓客に招かれた。応接した楊殿陸・中国人民対外友好協会上海分会副会長は、開口一番、「四人組」の破壊と「四つの現代化」に触れたが、その観迎挨拶のなかで印象深かったことは、「中国人口はいまや十億を有する」との言葉であった。なぜなら、これまで中国の指導者は「九億の人口」ということばであつても「十億の人口」とはいわなかつたからである。一九五四年以来、人口センサスをしていない中国の人口がどのくらいであるのかは、専門家のあいだでも意見の分れるところであり、すでに十三億に達しているのではないかと推計さえ存在している。

去る六月二十七日、中国国

家統計局は人口(台湾を含む)を「七八年末の人口は九億七千五百二十三万人となつたと発表して注目されたが、今回の全国人民代表大会(第五期第二期)は「人権問題だ」「若者から青



中嶋 嶺雄 (東京外語大教授)

## 「四つの現代化」への歩み

回では華国鋒主席が政府活動報告のなかで「結婚、出産年齢に入る男女の数は今世紀最後のかえって困難になるかもしれない。二十年前にならぬ大きな伸びを見せる」と述べ、人口増加率を「翌前後まで下げ、一九八五年には〇・五割にまで下げるよう努力しなければならない」と力説した。しかし、この努力目標

は言わめて厳しいものである。これに「民主化」がすすめるのは、労働者が三交替制で働くからであり、従つて昼間でも働かないでいる人びとが街頭に

て確認し得たはずである。中国では日曜も夜も工場が動いているのは、労働者が三交替制で働くからであり、従つて昼間でも働かないでいる人びとが街頭に

## ゆっくり早く推進

### 省力化、労働雇用もからみ複雑

政策がきわめて複雑な曲折を経て国家目標になり、それ自身は脱文革の政治戦略であつたことを知らず、「今度は中国市場だ」とばかり一挙にのり出したわが国経営界の夢は中国側の「四つの現代化」調整(三

化というわけには簡単にはゆかないことも自明であつて、この点は中国の指導者自身がすでに自覚しているところである。西安の国棉第四工場(國営西北第四紡績工場)の女性工場長は、「四つの現代化」を最初の

理であり、いかに手持ちの設備を改善し、合理的に経営するかが問題であることを述べ、「中国は中国なりに現代化すべきた」と語っていた。このこと

来するばかりではない。西安郊外の長安縣王奔人民公社のダム工事現場を見たときに、鉄線、つるはし、あつち、手押し車で谷をくすしている中国の現実

目につくが、それは仕事が生じ

いから三交替制なのではなく、逆に余剰労働力が多すぎるために三交替制をとっているのだ

もを、日本人の尺度で「近代化」「工業化」と考えたところ

に問題があつたのである。この点で中国では決して「四つの近代化」とはいわずに、あくまで

は、同時に、中国には膨大な潜在的失業人口が存在する」とを意味している。

このような条件のなかで「四つの現代化」をはかつてゆく

「四つ」の現代化」が膨大な労働人口の雇用問題と

からんで現代化は機械化は省力化をいかに手持ちの設備を改善し、合理的に経営するかが問題であることを述べ、「中国は中国なりに現代化すべきた」と語っていた。このこと



いまだに人海戦術でダムの石垣を築く =長安縣王奔人民公社(西安郊外)にて

私たちのホテル(人民大衆)を訪れ、経営理論を専門とする

〇〇廠長は日本やアメリカなど真剣な討論を求めてきた

が、工場の幹部は必だ「現代化」の問題点に自覚的であり、

めには推定六〇〇〇〇〇米のもの資金を必要とし、そのうち三〇〇〇廠長は日本やアメリカなど真剣な討論を求めてきた

たのである。